

緑茶「剣の誉」ペットボトル

生徒の習字ラベルに

JA徳島県



「剣の誉」をPRするセンターの若手職員（徳島県美馬市で）

【徳島県】JA徳島県協町営農経済センターは、緑茶「剣の誉」ペットボトル（1本500ミリリットル）のラベル文字をリニューアルし、今月からJA購買店舗で売り出した。毎年「夏休み書道作品募集」で美馬市の小・中学生から集まった習字の中で、最優秀賞に輝いた文字を採用している。

「剣の誉」は、2019年、急須で茶を入れることが少なくなっただけでなく、地元

の人が手に取りやすく、子どもたちにも飲んでもらえるよう、ペットボトルで売り出した。剣山の麓、美馬市とつるぎ町で栽培した、最高品質の茶葉「誉」を使用していることから名付けられた。歴史のある産地で、昔ながらの急傾斜の茶園で生産し、爽やかでさっぱりとした味わいだ。

同センターの中岡清子購買課長は「緑茶の消費量が減少しているので、ぜひ大人から子

どもまでお茶を飲んで健康に過ごしてほしい」とPRする。

1本500ミリリットル95円で、1箱24本入り2100円。同センターは、5月中旬から茶葉も販売する予定。「誉」の他、他品種に「香」と「緑」がある。各200円で、誉1000円、香800円、緑600円で販売する。

問い合わせは同センター、電話0883(53)8050。



花きハウスを視察するレン